

総務常任委員会記録

日時 令和8年 8月6日（木）

場所 第一委員会室

午後 1 時 3 0 分 開 会

○伊藤欣哉委員長 ただいまから総務常任委員会を開会いたします。本日は全員出席であります。直ちに本日の会議を開きます。

1、政策提言について

○伊藤欣哉委員長 最初に、本日の委員会の趣旨についてご説明いたします。これまでの委員会と当局との意見交換会の中で、皆さんからいただいたご意見を事務局で整理いたしました。少し時間が空いてしまったものですから、まず皆さんの課題感を再度確認をさせていただくという作業をさせていただきます。その上で、提言の方向性、今後の日程、この二つを本日決めさせていただきたいと考えておりますので、そのようなことでよろしいでしょうか。

（異議なし）

○伊藤欣哉委員長 異議なしということで、そのように進めさせていただきます。

それでは、まず課題感の確認から行います。ご提示した資料については発言要旨ですので、皆様の意図と合っているかどうかを、お一人ずつそれぞれ確認をさせていただきたいというふうに思います。ここは議論ということではなくて、今までのご発言、お考えとの距離を確認をさせていただくというふうなことで、お一人1、2分程度でお願いをしたいと思います。付け加えるということであっても結構でございます。そういう形でよろしくお願ひしたいと思います。順番は時計回りでいきますか。

○佐藤千佳夫委員 ここにまとめてくださったもので合っています。

○伊藤欣哉委員長 大壁洋平委員。

○大壁洋平委員 大体合っていると思います。この方向性で、その市民のデジタルスキルの向上とは、企業も入れながらやっていけばいいと思います。以上です。

○伊藤欣哉委員長 富樫覚委員。

○富樫覚委員 まとめていただいた内容で合っております。

○伊藤欣哉委員長 佐藤伸二委員。

○佐藤伸二委員 了解です。

○伊藤欣哉委員長 田中廣委員。

○田中廣委員 大体このようなことを言ったような覚えがあります。

○伊藤欣哉委員長 杉山道弘委員。

○杉山道弘委員 先ほどまでちょっと忘れていたんですが、今見て、多分合っているような感じがします。

○伊藤欣哉委員長 遠田敏子委員。

○遠田敏子委員 私もまとめていただいたとおりで合っています。

○伊藤欣哉委員長 ありがとうございます。事務局から提示いただいたこの内容をさらに深掘りをしていくような形で、提言の作成に進めていきたいというふうに思います。

先般、デジタル戦略課との意見交換会の中では、これまでの前提として三つのデジタル改革というふうなお話の中で説明をいただいたわけなんですけれども、その中で、我々が考えている、提言をしようとしているところと、若干、回答いただいたところですれ違いがちょっとあったのかなというふうなことを考えておったところでございます。当局のほうでは、全員が使えるということについては、いささか特化していないような発言が若干あったように今思えるわけです。どうしてもデジタル化できないような方々までデジタルスキルを身につけるようにというふうな方向性ではなくて、アナログの手続も提供し続けることが我々の責務なんだというふうなお考えも、確かに示されたというふうに記憶しております。

我々としてはですね、当初この政策提言をスタートさせるというところについては、市民全体がスキルアップをしなければならないというふうな前提で、この提言を採択をしたと、私なりにはそういう理解をさせていただいておりましたけれども、知りたい人だけというふうなスタンスではなくて、誰一人取り残さない優しいDXというふうな考えで進めたいというふうに思っておったんですけれども、当局のほうでは、支援体制の構築に加えて、支援する余力を生むために行政DXを一体で進めていくというふうな形を検討してはどうかというふうなお話もいただいたというふうに感じております。

こうした中で、この件についてですね、このすれ違いと言いますか、その点について、皆さんどのようにお感じになっているかというふうなことを、まず第一点お伺いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

暫時休憩いたします。

午後 1 時 35 分 休 憩

午後 2 時 5 分 再 開

○伊藤欣哉委員長 再開いたします。

あくまでも市民から利用されるDXでなければならないというスタンスの中で、そこを行政としてしっかり担保するような取組をしっかりとやっているかどうかというところを大きなポイントにしながらも、一方で、デジタルデバイドと言われる人たちを取り残すということではなくて、そういう人たちをデジタル化するのではなくて守るということも一定程度分かるけれども、デジタルを利活用するという目標数値を明確にしながら取組を深化させてもらいたいと、いうふうなところで進めたいというのが、本テーマの趣旨ということになります。

これからの日程については、まだ提案すべきものは何も持っていないんですけれども、先ほど言ったように、関係団体との意見交換会等、視察について、今後いつ頃にするかということを含めて、今日はちょっと皆さんと意見交換は難しいんで、副委員長と議論しながらたたき台を出していくということで、いかがでしょうか。

(異議なし)

○伊藤欣哉委員長 ということで、そのように進めさせていただきたいというふうに思います。

2、その他

○伊藤欣哉委員長 その他で皆さんから何かございますか。

大壁洋平委員。

○大壁洋平委員 もう一つは、学区改編のほうというのは、今何か話が進んでいるとか、何か情報があれば教えていただけると。

○伊藤欣哉委員長 暫時休憩いたします。

午後 2 時 7 分 休 憩

午後 2 時 11 分 再 開

○伊藤欣哉委員長 再開いたします。

教育委員会に、公教育を含めた酒田市の方向性というふうな議論、ヒアリングをしたいというふうなことを当初から申し上げておりました。この辺については、全体の中で学区改編の議論が全体の勉強会の中でも行われているというところの中で進めておりまして、そのところについては、細かく事務局から教育委員会と意見交換をさせていただきますが、固まる前に考え方をいただくというふうな方向で、まず調整をさせていただくというふうなことで、まずは出てきたものを聞きながら、我々としてどうするかということは、さらに先で検討させていただくというふうなことで進めたいと思います。

他にございますか。

(な し)

○伊藤欣哉委員長 ないようですので、これをもちまして総務常任委員会を閉会いたします。

午後 2 時 13 分 閉 会